



ウインドシールド 取付・取扱説明書

適応機種
LTS125(AXIS Z)

はじめに

工数：0.5h

□お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい取付方法と注意事項について説明しております。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上的一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に取り付けを依頼してください。本書は、車両の取扱説明書および本品の取り付けに際して取り外した部品と一緒に保管してください。車両を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

□販売店様へ

本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取り付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

▲警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構成部品

No.	品名	部品番号	数量	備考
①	シールドプレート		1	
②	コーナンラベル		1	貼付済
③	ステーL		1	
④	ステーR		1	
⑤	トラススクリュ		4	M5 × 20mm 黒
⑥	プレーンワッシャ		4	Dφ12 × dφ5.5 × t0.8 PC
⑦	ウェルナット	90179-05003	4	
⑧	シールドアダプタL	90793-53021	1	
⑨	シールドアダプタR	90793-53022	1	
⑩	カバー		2	Dφ34 × dφ16
⑪	ブラケットマスター・シリンド		1	

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

要点

- キット以外の部品は、スタンダード車の部品を再使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

取付方法

警 告

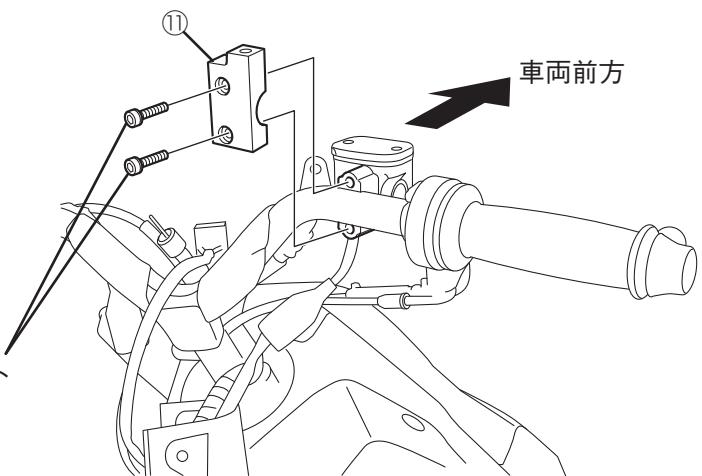
平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

- 1.スタンダード車の左右ミラー、カバーハンドルアップ1、カバーハンドルアップ2を取り外します。この時、左右ミラーに付いているナット⑧は緩めないようにします。（図1参照）

要 点
右ミラーとシールドアダプタ R⑨は逆ねじです。

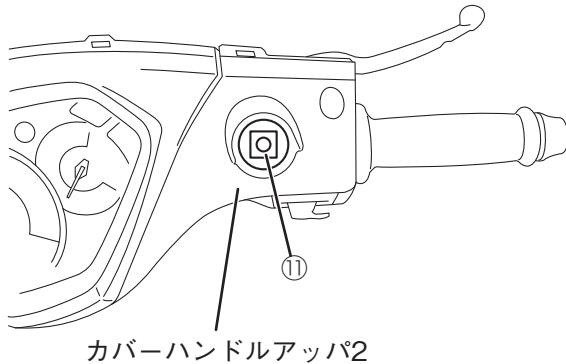
- 2.スタンダート車のブラケットマスターシリンダとキットのブラケットマスターシリンダ⑪を交換します。

スタンダード車のボルト
 10Nm(1.0kgf·m)



- 3.カバーハンドルアップ1、カバーハンドルアップ2を再度取り付けます。

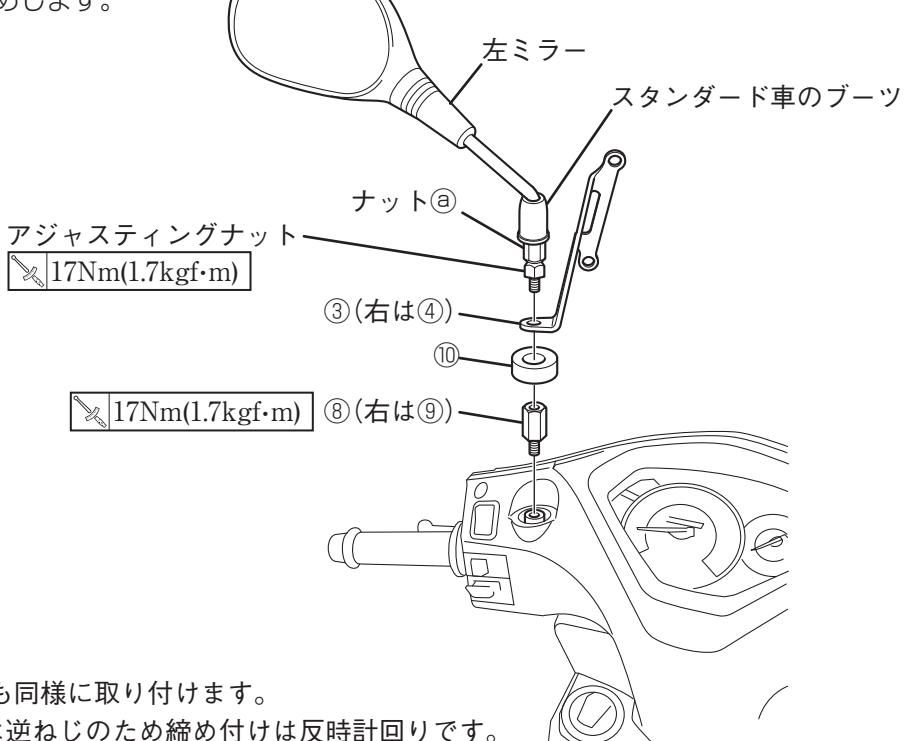
要 点
カバーハンドルアップ2 の孔の中央にブラケットマスターシリンダ⑪があることを確認します。中央にないときは、ブラケットマスターシリンダ⑪の位置を調整してください。
同様に左側レバーホルダーもカバーハンドルアップ2 の孔の中央にないときは調整が必要になります。



- 4.ミラーの取付孔にシールドアダプタL⑧・R⑨とカバー⑩を取り付けます。

- 5.ステーL③・R④を左右ミラーのアジャスティングナットでシールドアダプタL⑧・R⑨に仮止めします。

図1



※イラストは車両左側ですが、右側も同様に取り付けます。

右ミラーとシールドアダプタR⑨は逆ねじのため締め付けは反時計回りです。

- 6.ステーL③・R④の取付孔にウェルナット⑦をはめます。
- 7.シールドプレート①をトラススクリュ⑤でステーL③・R④に仮止めし、ステーL③・R④の角度を調整します。
- 8.シールドプレート①とステーL③・R④の位置が決まつたらトラススクリュ⑤とアジャスティングナットを締め付けます。

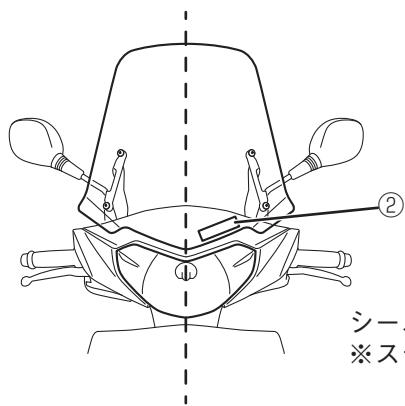
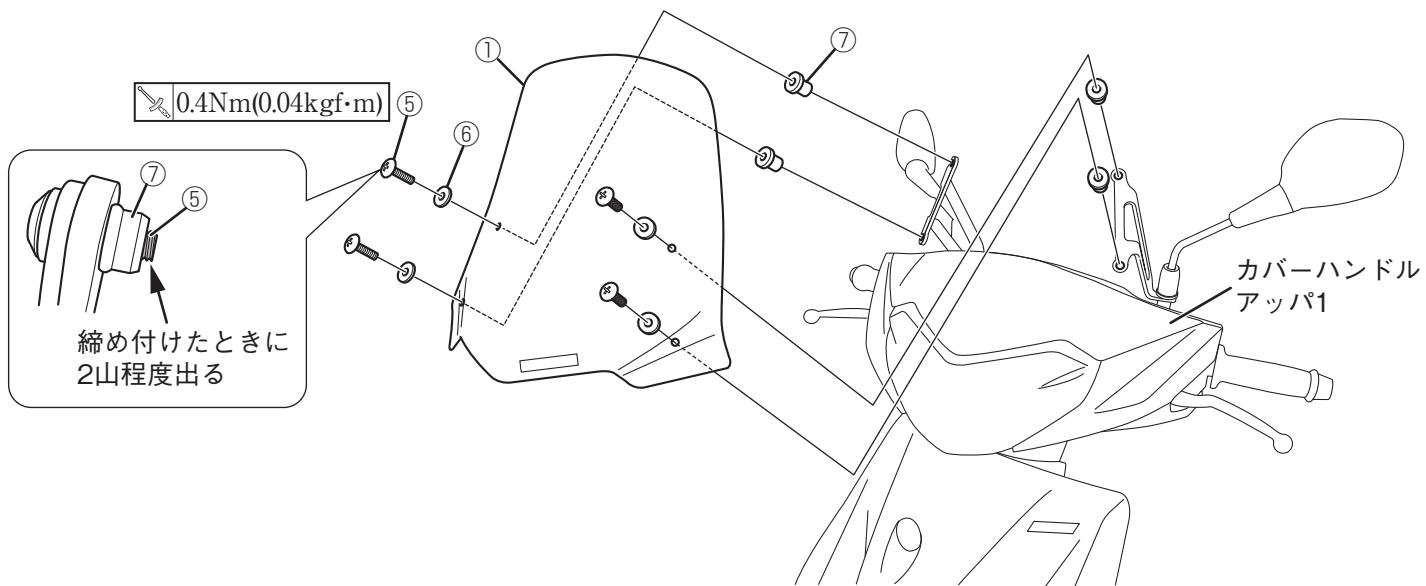
要 点

締め付け後、カバーハンドルアッパ1に干渉しないか確認してください。干渉する場合は、ブラケットマスターシリンダ⑪またはレバーホルダーの位置が合っていない可能性があります。再度調整してください。□

- 9.カバー⑩とスタンダード車のブーツの位置を調整します。

注意

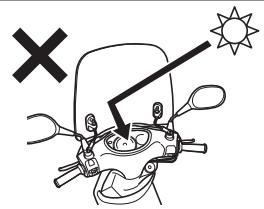
トラススクリュ⑤は0.4Nm (0.04kgf·m) で締め付けてください（ウェルナット⑦後部よりネジ山が2山程度出るくらい）。締めすぎると、シールドプレート①とステーL③・R④が接触し、そのまま使用を続けた場合、シールドプレート①が破損する恐れがあります。



シールドプレート①がセンターになるように位置を調整する
※ステーL③・R④の位置は左右非対称になります。

注意

- ウインドシールドに直射日光が当たらないように駐車してください。ウインドシールドが凹面鏡になり、反射集光した太陽光が発熱し、車両のカバーなどを変形させる恐れがあります。



- 直射日光が当たる場所に駐車する場合は、柔らかいタオルなどでウインドシールドをカバーして直射日光が当たらないようにしてください。

！警告

ヒビ割れしたウインドシールドは使用しないでください。そのまま使用すると、思わぬ事故につながる恐れがあります。

注意

- ウインドシールドの清掃は中性洗剤を使用し、柔らかい布かスポンジで水洗いしてください。ワックス類、ユニコンカーキリーム、コンパウンド入りのクリーニング剤を使用すると、製品に傷が付く恐れがあります。
- ウインドシールドにガソリン、ブレーキオイル、アルコールなどの化学薬品を付けないように注意してください。ヒビ割れの原因となります。
- ウインドシールドを取り付けた車両は、日陰や風通しのよいところに駐車してください。車両にカバーをかぶせ高温下で放置すると、カバー内に熱がこもりウインドシールドが変形することがあります。
- ステーL③・R④取付部にブラケットなどを取り付けての併用は避けてください。ネジが充分に締まらなくなり、確実に固定できなくなります。

乗車前に各部に緩み、ガタがないことを確認してください。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイスギア
内外通話料金OK
通話OK

0570-050814



Wais Gia

ヨーワイズ

月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）

9:30～12:00 13:00～17:00

一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料をご利用いただけます。

IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187